

JPIC 読書アドバイザー 養成講座に参加してきました!

大和市文化創造拠点 シリウス体験レポート

もっと知りたい! klisの先生方ってどんな人?

Youは何しにklisへ?

ちょっと一息 Tea break



(表紙:関根)

MIIK 編集部昌募集中

知識情報・図書館学類生であれば誰でも歓迎します 私たちと一緒に学類誌「MILK」を作ってみませんか 現在ミーティングは Zoom にて実施中 随時 Twitter にてお知らせします!

HP: https://milk.klis.tsukuba.ac.jp

Twitter : @KLISMILK

MAIL : milk-ml@klis.tsukuba.ac.jp

JPIC 読書アドバイザー養成講座に参加してきました!

本、図書館、読書についてもっと学びたい!知りたい! しかしコロナ禍でなかなか各地に出向いて勉強することは難しい…。 そんなことを思っていたちょうど1年前の6月、この講座を偶然見つけた。 先生方、参加者の方々、皆さんから伝わる読書への愛に包まれた約半年間の講座体験。 (記事担当: 鐵見)

応募までの流れ

2021年6月:母から講座の新聞広告の写真が送られてくる

申し込み

定員は 100 名のため受講可否の連絡を待つ

↓ 7月:受講可能の連絡が来る

→ 受講料の振り込み、必要書類の提出

教材が届く

8月:受講開始

講座について

一般財団法人出版文化産業振興財団主催 (JPIC) の「JPIC 読書アドバイザー養成講座」は 1993 年から毎年開催されている。この講座では受講生が「JPIC 読書アドバイザー」になるために読書や出版、図書館など本に関わる様々な科目を受講する。

「読書アドバイザー」は JPIC 独自の造語であり、読書と 人をつなげることを求められる。読書についてアドバイス をするだけではなく、読書の楽しさを共有し、読書を多く の人に楽しんでもらうことを心掛ける。常に読書や本に関 係することに気を配る必要があり、そのためにこの講座で は本に関係する事柄へのアンテナの張り方、多角的な見方、 視野の広げ方などを学ぶ。

> JPIC 読書アドバイザー養成講座 HP より引用 https://www.jpic.or.jp/advice/

課題レポート

第 1~3 回の講義の後には課題レポートが出題され、講義で習った知識を定着させた。読書について改めて考えるよい機会となった。

第1回

- 身近な書店2店舗を比較してみよう。
- 新刊書店、ネット書店、古書店、新古書店、
- 図書館の長所と短所を考えてみよう。

第2回

- 今までにない理想の本を考えてみよう。 本を読まない子供について悩む女性に
- ○読書のアドバイスをしてみよう。

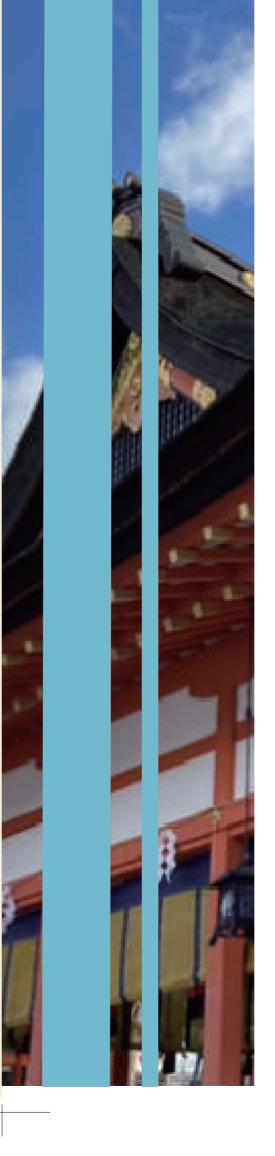
第3回

会社員という自分が経験したことのない立場の方に関するアドバイスは非常に難しかった。

書評を書いてみよう。

会社員に読書のアドバイスをしてみよう。

私は本のページの色を変えるという案 を出した。他の参加者の方々のアイデ アは私では思いつかないようなものば かりで非常に面白かった。





知識情報・図書館学類誌 MILK とは?

M Management

I Information

L Library

K Knowledge

2007年の創刊以来、学類生ならではの目線で学類生に有益な情報を年2回(7月・12月)お届けしています。

CONTENTS

PIC 読書アドバイザー養成講座 こ参加してきました!	02
大和市文化創造拠点シリウス 体験レポート	05
oっと知りたい! lis の先生方ってどんな人?	07
ou は何しに klis へ?	09
うょっと一息 Tea break	11

知識情報·図書館学類誌 MILK

第2回10月30日(土) グループ ディスカッション

ここでは第2回のディスカッション

について紹介します。

ディスカッションの方法

特定のテーマについて約1時間各グループで話し合いを行う。話し合いの際には進行役、書記、発表者を決める、話し合い後は各グループの発表者が3分で自分のグループの案を発表する。グループ編成は回ごとに異なっており、全日程を通して必ず1回は役職に就くことがルールである。

全4回の日程で3回ディスカッションが行われ、テーマは回ごとに異なった。

第1回:「良い本とはどんな本か」

第2回:「本と読書についてのイベントを企画してください」

第3回:「本で大儲けをしよう!」

ディスカッションの流れ

自己紹介(この日のグループは地域ごとに編成されていた)→話し合いスタート

第2回のテーマ:「本と読書についてのイベントを企画してください」

○それぞれ本と読書のイベントについて思いついたことを出し合う

- ・本の福袋 ・ブックトーク ・ビブリオバトル
- ・すごろく ・森の中での読み聞かせ体験 ・レファレンス体験
- ・本の交換会
- ○具体的なイベントの概要を決める

「クリスマスマルシェ」

- ・目的: ①本を通じてリアルを体験してもらう②クリスマスをテーマに本と出会う③地域のお店と本をつなげる
- ・対象:地域の人びと
- ・場所:屋内、屋外使える文化複合施設
- ・内容: 〇オーナメント作り 〇クリスマス料理作り(絵本に出てきたものなど) 〇絵本展示 〇講演 〇各イベントに関連した書籍販売(地元書店) など

普段本を読まない方だけでなく、読むことが難しい外国の方、障害者の方もリアルな読書体験をすることができるイベント!

○発表

発表後は各グループの講評を永江先生から頂いた。

他のグループ

- ブックキャンプフェス→自然で本を読む
- ・絵本の世界を具現化したテーマパーク
- ・居酒屋でのビブリオバトル
- ・クリスマスまでのアドベントカレンダー

この講座を通して年齢も職業も様々な方とお話しすることができ、今までと異なる視点から本や読書と向き合うことができた。実際にお会いできなかったことが心残りだが、またお会いできる機会を設けてくださるそうなので非常に楽しみだ。

何より本や読書に関心を持ち、愛を持つ方々と交流する機会はリモートであっても刺激的であった。読書や図書館に興味を持つklisの学生の皆様にもぜひ参加を薦めたい講座である。この記事を機に「JPIC読書アドバイザー養成講座」への興味を持っていただけたら幸いである。

第1回:オンライン

8月28日(土)

総論:永江朗先生(フリーライター)

印刷:中西秀彦先生

(中西印刷(株)代表取締役社長)

開講記念講演:姜尚中先生(政治学者)

開講式など

8月29日(日)

図書館:大串夏身先生(昭和女子大学名誉教授)

出版流通:永江朗先生

グループディスカッション

第2回:オンライン

10月30日(土)

スケジュール

2日セットの全4回構成

電子書籍:植村八潮先生(専修大学文学部教授)

若者の読書:飯田一史先生(ライター)

グループディスカッション

10月31日(日)

古書:岡崎武志先生(ライター・書評家)

編集:木俣正剛先生(岐阜女子大学教授)

読書論:高橋源一郎先生(作家)

第3回:対面

(筆者はコロナの影響でオンライン受講)

2月5日(土)

著作権:福井健策先生(弁護士)

グループディスカッション

2月6日(日)

製本:岡本幸治先生(製本家)

本の紹介:東えりか先生(書評家)

イベント: 内沼晋太郎先生

(numabooks 代表)

ブックトーク:越高一夫先生

(子どもの本専門店「ちいさいおうち」店長) •

第4回:対面→オンライン

3月26日(土)

発達と読書:佐々木宏子先生

(鳴門教育大学名誉教授)

本の情報:永江朗先生

コミック:北畠輝幸先生

(集英社常務取締役)

3月27日(日)

読書推進:田口幹人先生

(楽天ブックスネットワーク)

記念対談:永江朗先生&中江有里先生

(女優・作家・歌手)

このように各科目専門的な先生方が講義をしてくださった。

どの科目も非常に勉強になったが特に印象に残っているのが第 2 回の 2 日目、高橋源一郎先生の「読書論」の授業である。非常に読書愛にあふれたお話であり、私もさらに読書を好きになった。読書と自分の関係を見つめ直すことができる講義であった。

知識情報・図書館学類誌 MILK 03

Tips:つくば駅からのアクセス

つくば駅~北千住駅(TX)→北千住駅~代々木上原駅(東京メトロ千代田線) →代々木上原駅~大和駅(小田急線) 所要時間: 2h13m 運賃: 1709円(IC使用時、片道)

(↑) こども読書スペース きである。

で敵しそうな数の本棚が並んでいるから驚きがあったが、さらに普通の図書館一つ分に書があったが、さらに普通の図書館一つ分にまかたりの蔵をである。ここに至るまでにもかなりの蔵さて、残すところフロアも二つとなったシ

図書館に妥協な

三階より上のフロアは二階ま大和市の生涯読書

とができる読書室もあった。 とができる読書室もあった。 とができる読書室もあった。 とができる読書室もあった。 とができる読書室もあった。 とができる読書室もあった。 ステレオタイプな図書館のイメージにあるができる読書室もあった。

大和市文化創造拠点「シリウス」体験レポート

その佇まいはまさに城。図書館城下町・大和市の象徴、「シリウス」に行ってみたッ!!!(担当:川畑)

リウ ス

は「日本一の図書館」とも呼び声高い市立図は「日本一の図書館だけでなくイベントホールやリウス」。今回は筆者がこのシリウスを初訪明した体験レポをお届けしたい。 にある図書館だけでなくイベントホールやには図書館だけでなくイベントホールやにある図書館だけでなくイベントホールやにある図書館が存在する。その名も「文化創造拠点シーには図書館が存在する。その名も「文化創造拠点シーには図書館だけでなくイベントホールでは、日本一の図書館」とも呼び声高い市立図は「日本一の図書館」とも呼び声高い市立図は、日本一の図書館」とも呼び声高い市立図は、日本一の図書館」とも呼び声高い市立図書館がある。

↑ 大和市文化創造拠点「シリウス」外観

吹き抜け、 本の壁

(↑) エントランス、エスカレーターの下にも本棚。

さて、ここからはいよいよシリウスの内部 を抜けの空間になっており、右にはスターの下にこれまた大きな本棚。そしてこち ターの下にこれまた大きな本棚。そしてこち らにも別のホールの入口が見える。また、視 いでもいろいろなところに椅子 が置かれており、利用者の方々が皆思い思い の本を読んでいた。 入った時点でこれまで訪れた図書館との 入った時点でこれまかよいよいより、可と壁一 でしてこち の本を読んでいた。

市民のための城

ている。うに座れる席もあり、様々なニーズに対応しうに座れる席もあり、様々なニーズに対応しまた、豊富な種類の漫画や、植物を囲むよ

さて、これにてシリウス体験レポートは終了である。触れなかった六階には生涯学習センターや貸会議室、調理実習室などがあり、訪問した日は料理教室が行われていた。シリウス全体を通して感じたことは二つ、「明るさ」と「市民のための図書館」ということである。と「市民のための図書館」ということである。と「市民のための図書館」ということである。と「市民のための図書館という点について、各フロアでただ本を保管し貸し出すだけには終わらないという強い意志を感じた。フロア全部を親子のための図書館という点について、各フロアでただ本を保管し貸し出すだけには終わらないという強い意志を感じた。フロア全部を親子のための図書館という点について、各フロアでただ本を保管し貸し出すだけには終わらないという強い意志を感じた。フロア全部を親子のための図書館という点について、各フロアでただ本を保管し貸し出すだけには終わらないという強い意志を感じた。フロアでにしたり、本屋のようには半にというないというないというないという点について、各フロアでただ本を保管しばいという点について、各フロアでたがある。このである。このである。このでは、スオ協力をしたいる。

ざいました! シリウスの皆さん、取材協力ありがとうご

◆大和市文化創造拠点シリウ ◆大和市文化創造拠点シリウ ・祝は二十時まで) 大和駅から徒歩三分 大和駅から徒歩三分 大和駅から徒歩三分 大和駅から徒歩三分 大和駅から徒歩三分

↑ The・本棚という佇まい

(↑) カフェ前、本の島。

姿が確認できた。遊んでおり、その他にもたくさんの利用者の遊んでおり、その他にもたくさんの利用者のを、シリウス入り口の広場では子どもたちが郵便局といった施設が併設されている。ま外を回ってみると、クリニックやコンビニ、

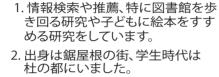
向く。
は気づく。館内がとても明るいのである。外に気づく。館内がとても明るいのである。外に気づく。館内がとても明るいのである。外に気づく。館内がとても明るいのである。外に気づく。館内がとても明るいのである。外

時



プログラミング入門A,B/プログラミング演習 I/ 情報サービスシステム/PBL型図書館サービスプログラム開発

松村敦(まつむらあつし)先生



- - 3. うどんと珈琲を好みます。 4. コロナ禍で学びの主体性がより一層 求められています。大変ですね。 共同研究室の7D240はいつでも オープンですので、疲れたらふらっ と寄ってください。

ファーストイヤーセミナー/アカデミックスキルズ/ 学問への誘い/哲学/知識論

横山幹子(よこやまみきこ)先生

- 1. 分析哲学(存在論・知識論(認識論)) ・哲学と図書館情報学の関係
- 2. 石川県
- 3. 茶道•観劇

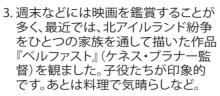
4. 当たり前だと思っていた生活が変化し、オンラインでの交流も 多くなりました。大学生活も小さい頃に思い描いていたもの とは違うかもしれませんが、新しい環境に対応していくことで 新しい発見や新しい楽しみが見つかるかもしれません。 いろいろなことを学び、ゆっくり考えることができるのが大学 生活の良いところだと思います。大学生活を楽しんでください。



知識情報演習 II-1,-2/図書館論

原淳之(はらあつゆき)先生

- 1. 専門分野は図書館情報学。
 - 2. 大分県出身です。



4. 学生の皆さんとはいつか直に

接する機会を楽しみにしています。

知識情報演習Ⅲ-2/専門英語C-1/ Machine Learning and Information

于海涛(うかいとう)先生

1. 情報検索、知識グラフ、機械学習



3. 読書・スポーツ・旅行

4. 大学時代の成果は、考え方と熱意と能 力の3つの要素の掛け算で決まると考 えています。勉学以外にも積極的に 色々なことに挑戦し、多くを経験し学 んで欲しいと思います。ときどき悩む こともありますが、抱え込まずに周り の人に相談して乗り越えましょう。

知識情報演習 II -1/専門英語B-1/情報評価



芳鐘冬樹(よしかね ふゆき)先生



- 1. 科学計量学
- 2. 東京
- 3. お仕事
- 4. 健康第一で過ごしましましょう

いかがでしたか?先生方を少しでも身近に感じていただけたら嬉しいです。 いつか対面で直接お話を聞ける日が楽しみですね。ご協力いただいた先生方、ありがとうございました!

もっと知りたい!

klisの先生方ってどんな人?

コロナの影響でオンライン授業が続くここ数年。

先生方との関わりも画面越しで、物理的にも精神的にもなんだか距離を感じてしまいます。

せっかくご縁があった先生方のことをもっと知りたい…!

ということで今回は、1年次と2年次の必修授業を担当してくださっている先生方に

アンケートをお願いし、7人の先生方から回答をいただきました。

あなたとの意外な共通点が見つかるかも?

(担当:小松)

担当授業



写真•似顔絵

1, 専門分野 2, 出身地

3, 趣味

4, klis生へ一言







情報数学A/データ構造とアルゴリズム

伊藤寛祥(いとう ひろよし) 先生

1. データマイニング、機械学習 2. 山形県



3. フルート、スキー、ドライブしながら 歌うこと

4. 知識情報・図書館学類は、文理融合の幅 広い学問を学べるのが大きな特徴の学 類です。文系理系で好き嫌いせず、色々 な科目に挑戦して、世界でオンリーワン の人材に育ってください。

アカデミックスキルズ/知識情報演習Ⅲ-1/ ユーザ研究実験法/Human Information Interaction

上保秀夫(じょうほ ひでお) 先生



2. 特になし

(住んだ場所:平塚→浦添→横浜→大 阪→横浜→つくば→東京→ロンドン →シェフィールド→グラスゴー→つく ば→メルボルン→つくば)

3. アウトドア

4. 派手なパフォーマンスに浮足立つ ご時世ですが、地味な努力と貢献が 真の変化をもたらします。



知識情報·図書館学類誌 MILK

Q. あなたの関心事を教えて!

図書館 _{解釈} ネットワーク 執筆

人間音楽障碍者読書レファレンスアニメーション

無形民俗芸能 情報伝達

アイドル 芸術 SNS 参照

映画 小説 天気予報 雇用

関心事を一人三つ提示していただきました。 図書館を起点としたキーワードが多く見受けられま したが、文化的なキーワードが多くありました。 授業を経てどのように変化していくか楽しみですね。

Q. 関心を持った講義は?

A. 知識情報概論

- はじめての視点
- ・知識と人間、情報伝達

klis1年春A唯一の必修科目である、知識情報概論は 図書館情報学を学ぶ第一歩となりました。高校で学 んだ学問とも異なり、知見を広げる刺激的な授業に なったようです。

A. 第2言語

・今までと全く違う言語、発音、文法

認識や思考が言葉によって影響される、という仮説を 知識情報概論で学んだかと思います。言語の広がり も今後の探求に大きく寄与しそうですね。

Q. 狙っている主専攻は?

知識科学主専攻1人知識情報システム主専攻0人情報資源経営主専攻5人

まだ決めていない、わからない 7人 〈計12人(複数回答) アンケート調べ〉

5月時点では情報資源経営専攻を見据えている人が多いようです。秋学期にはプログラミング入門や図書館学概論が控えているため、専攻に変動があるかもしれません。実は例年どの主専攻も均等程度に収まります。どんな研究をしているのかわからない方は卒業研究発表会を皮切りに、卒業論文やMILKの研究紹介号を読んでみましょう。

Q. 在学中に取得したい資格は?

司書資格12人教員免許5人司書教諭4人公務員試験2人

〈計12人(複数回答)アンケート調べ〉

予想通り多かったのは司書資格。回答者全員が取得を目指していました。教員免許取得を目指す学生が多かったことも印象的です。「どうしても司書教諭になりたい」と回答してくれた方もいました。公務員試験対策講座は2年次に開講します。就職で教養試験を受ける人、国立大学法人等採用試験を受ける人も受講することをお勧めします。

アンケートに回答してくださった1年生の皆さん、ご協力ありがとうございました。 ここで自由記入欄に寄せられた「あなたの興味関心」について少しご紹介を。

- ・知識の解釈と再生産。既存の作品を新たな視点による解釈を用いて人間にまつわる学びを見出したい。
- ・高度な情報化によってもたらされる創造性について。
- ・図書館の未来のありようを考えている。
- ・視覚障碍者が開架棚で本を選べるようにしたい。
- •「公共図書館における社会的弱者への課題解決支援技能」というテーマでの探求を続けていきたい。

知識情報・図書館学類で得られる知識、経験、思索はきっと皆さんの探求に結びつくことでしょう。 入学したばかりの皆さんが大学生活を経て、どの主専攻を選択し、どんな研究を行うのか、 今後がとても楽しみですね!

Youは何しにklisへ?

Why did you come to klis?

筑波大学の学類の一つ、知識情報・図書館学類。知識で情報で図書館で、何を専門にしてどんな事学んでいるの???な弊学類に皆さんよくお越しくださいました!そして在学生の皆さんも、入学したばかりのころの熱意を忘れていませんか?今回筆者は学類1年生に向けて「Youは何しにklisへ?」をはじめとしたアンケートを取り、12人の学生さんに回答をいただきました。まだklisにほとんど染まっていない、純粋な1年生の姿をお届けできればと思います!

(担当:田中)

Q. klisを知ったきっかけは?

A. 図書室の司書の先生 親が司書をしている

やはり"司書が身近な存在だった"ことが要因 の一つのようです。「私はどうしても司書教諭 になりたい」と意気込んでいた学生さんもい らっしゃいました。

A. 特殊な推薦方式を見て 小論文の課題が興味分野にぴったり!

筆者も『小論文とビブリオバトル』の受験方法に惹かれた一人です。他大学の過去問が参考にならず、勉強に苦労した人も多いでしょう。一方で興味分野ど真ん中な小論文の内容にピンときた人もいたようです。筆者が使用した過去問のテーマはフィルターバブルだった記憶があります。

A. 小さいころから本が好き コロナ禍で本を読むようになった

ビブリオバトルの存在もあって、本好きが多い klis生。幼いころから図書館に通っていたり、将 来出版業界を志望していたりと、本との関わり 方も人それぞれです。

A. 高校の授業で専門用語に触れて

この方は現代文の授業で習った「テクスト解釈」という単語に興味を持たれたようです。ほかにも「模擬授業でklisの授業を受けた」方もいらっしゃいました。

Q. あなたはなぜklisへ?

A. 図書館について学べる 司書になりたい!

王道中の王道。旧図書館情報大学を知って…という方もいらっしゃいました。取得資格アンケート(左ページ)でも回答者全員が司書資格取得を希望していました。図書館のプロフェッショナルを目指して切磋琢磨していただきたいですね!

A. 情報学群を目指して 文理融合だから

総合学域群からの移行生も"mastかklis"の選択をしていたようです。実は、知識情報システム主専攻には二つの学類共同の研究室があります。詳しくはMILKの研究室紹介号をチェック。文系理系、他学問に踏み込めることもklisの特徴です。1年生の間は学問への誘いや関連科目、学士基盤科目を通して見聞を広め、2年生からの専門的な授業に備えていきましょう。

A. 興味分野が近い先生がいる 学術的興味が近い!

図書館情報学をはじめ、klisの研究分野は高校でも聞きなれないものが多いです。しかし、klisで取り扱っているものはSNSに情報検索、メディアやコンテンツといった、もはや日常生活に溶け込んでいるものばかりです。あなたに刺さる研究がきっと見つかる、それがklisだと思います。

10 知識情報・図書館学類誌 MILK 09

「コーヒーフロート」

【材料】

・バニラアイス(適量)

・ガムシロップ

·牛乳(50ml)

•氷(適量)

(大さじ1個)

•コーヒー(40ml)

コーヒー: 「レモンティー」

紅茶



【作り方】

- ① グラスに氷と牛乳を 入れる。
 - ② コーヒーを加える。
- ③ 適量のガムシロップ
 - を加える。
 - ④ バニラアイスを表面 に浮かべれば完成!

【材料】

- ティーバッグ(2つ)
- ·お湯(100ml)
- •氷(適量)
- ・はちみつ(大さじ2杯)
- ・レモン汁(小さじ1杯)
- *レモン汁は市販のもの でも大丈夫です。

【作り方】

- ① お湯を沸かして、普段 より濃いめに紅茶を いれる。
- ② はちみつを入れてか き混ぜ、氷の入った グラスへ入れる。
- ③ ②にレモン汁を適量 加えれば完成!

おすすめ! アレンジレシピ

4種類のおすすめレシピを紹介します! 各材料の量はあくまでも目安ですのでぜひ お好みの量でお試しください!

「抹茶ラテ」

緑茶

:「レモンスカッシュ |

炭酸水



【材料】

- ・粉末の抹茶
- (ティースプーン1杯)
- ・ガムシロップ(1個)
- ·牛乳(200ml)
- *蓋がある容器を用意 してください。

【作り方】

- ① 蓋つきの容器に抹茶と 牛乳を入れる。
- ② 適量のガムシロップを 入れて蓋を閉め、全体 が泡立つまで混ぜる。
- ③ 氷を入れたグラスに注 いで完成!

【材料】

- ·炭酸水(200ml)
- ・レモン果汁
- (大さじ2杯)
- ・はちみつ(大さじ1杯)
- *炭酸水とはちみつの 量はお好みでどうぞ。

【作り方】

- ① グラスにレモン果汁、 はちみつを入れて混
- ② 炭酸水を加えてまた 軽く混ぜる。
- ③ 氷をグラスに適量加 えれば完成!

ちょっと一息 Tea break

読書をするとき、大学の課題を進めるとき など…。 机に向かって集中する時間や作業が 多い今日。ほっと一息つける飲み物はいかが でしょうか。

この記事では、作業中に飲む際にぴったり な飲み物と、家で簡単にできるアレンジをご 紹介します。 (担当:関根)



芳醇な香りとその独特な苦味の中にある深 い味わいが楽しめるコーヒー。

【効果】

【効果】

コーヒーの香りを嗅ぐと、リラックスしている 際に出る脳波、アルファ波が発生し、気分をリ フレッシュさせてくれます。使用される豆の種 類や焙煎の方法によって、アルファ波が発生す る量は異なりますが、リラックスした状態で作 業を進めるにはぴったりな飲み物です!

紅茶 【効果】

コーヒーに負けないくらい香りが素敵で、多 種多様な飲み方で愛される紅茶。

紅茶に含まれるカフェインには脳を刺激し、 思考を高め、作業能力を助ける作用がありま す。また、紅茶にはテアニンと呼ばれる、イライ ラを沈めて気持ちを穏やかにする成分も同時 に含まれているので、落ち着いた状態で作業 に取り組めることでしょう。

緑茶

誰もが飲むだけで心を落ち着け、色や香りを 楽しむことができる緑茶。

緑茶は紅茶のようにカフェインやテアニンと いった成分が含まれています。また、血中コレ ストロールや血糖値の上昇を抑制する成分、力 テキンが含まれているので、健康の維持に効 果があります。作業で疲れた心を癒してくれる こと間違いなしの飲み物です。

炭酸水 【効果】

シュワシュワとはじける炭酸で気分を爽や かにしてくれる炭酸水。意外にも、炭酸水は作 業中のお供としてピッタリの飲み物です。

炭酸水を飲むと、血管が拡張し、血行が促 進されます。その作用によって、脳が活性化し て集中力が高まり、眠気を覚ます効果がある とされているのです。やる気が出ず、作業効率 が上がらない時はぜひお試しを。

知識情報·図書館学類誌 MILK

11



「知識情報・図書館学類誌 MILK」Web 公開中。 過去のバックナンバーもご覧いただけます。 http://klis.tsukuba.ac.jp/klis_milk/ ご意見・ご感想お待ちしています!

編集後記



お茶って奥が深いですね。 (関根颯香・3年)



来年から働きます。タンポポのように強く逞しく生きます! (小菅哲哉・4年)



筑波宇宙センターにはじめて 行ってきました! (田嶋尚晴・4年)



誕生色は薄浅葱色でした。ナイー ブな心の持ち主らしいです。 (鐵見咲希・3年)



よろしくおねがいします。 これは年始の或る旅路から。 (川畑優人・2年)

Credit

知識情報・図書館学類誌 MILK 第 20 号

- ●発行者 呑海沙織(知識情報・図書館学類長)
- ●発行日 2022 年 7 月 1 日
- ●編集長 関根颯香

●編集部 関根颯香 小菅哲哉 田嶋尚晴 鐵見咲希 川畑優人 小松史乃 田中大陸

●協力 JPIC 読書アドバイザー養成講座担当者様 大和市文化創造拠点シリウス 知識情報・図書館学類の先生方 知識情報・図書館学類1年生の皆さん



初めて記事を書きました。新しいことに挑戦するのは楽しい! (小松史乃・2年)



知識の友人「それめっちゃ好きな やつ!ほかにもこんな本が…」 これぞ klis。 (田中大陸・2年)



編集部員募集中!

Management

I nformation

L ibrary

K nowledge

知識情報・図書館学類誌MILKは 知識生による、知識生のためのフリーペーパーです! 最新号は7B棟学生用掲示板前にて絶賛配布中! バックナンバーはホームページで公開中です!

MILKでは現在、MILKの記事を執筆する編集部員を募集中! 執筆は初めて...デザイン初心者...もちろん問いません。 あなたの関心事を、klis生らしさ全開で、記事にしちゃいましょう!

活動を覗いてみたい そんな方は是非TwitterのDM、もしくはメールでお知らせください。 いつでも大歓迎です!

ホームページ: https://milk.klis.tsukuba.ac.jp/



Twitter:@KLISMILK

Mail:milk-ml@klis.tsukuba.ac.jp



Twitter